


提出 順番	No. 3	平成30年 8月27日 午前・午後10時26分受領
----------	----------	------------------------------

平成30年8月27日

幕別町議会議長 芳滝 仁 様

幕別町議会議員 小島 智恵 

## 一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
<p>1 午前の運動会など、次期学習指導要領による授業確保等や熱中症対策について</p>	<p>・2020年度からの次期学習指導要領による外国語(英語)教育の本格導入を前に、今年札幌市の小学校では、全201校中82校が午前中の開催で運動会を切り上げた。これは運動会の練習時間を減らして英語の授業時間確保を目的としているが、少子化で競技時間が減少していることや保護者による昼食の弁当の負担軽減(特に雨天時延期による負担大)などの事情もある。一方で、午前開催の運動会となると、家族で弁当を囲む子供の楽しみや昔ながらの恒例行事が失われるという考え方もある。運動会のあり方も含め、授業時間確保の対策について伺う。</p> <p>・教科書会社でつくる「教科書協会」によると、脱ゆとり教育により教科書の総ページ数は2002～2016年度の14年間で中学校は54%増加(主要5教科)、小学校も2002～2015年度で58%増え、カラー化、大判化が進んでいる。教材を学校に置いて帰る「置き勉」は禁止されているとお聞きするが、札幌市立啓明中では保護者から「かばんが重過ぎる」との声を受けて、「教室に置いて良い教具」と記した紙を配布し、置き勉を認める学校も一部みられている。また専門家によると、かばんの重さが腰痛、猫背など発達に影響を及ぼすとの見方もある。今後英語教育本格導入により、さらに教材は増える見通しだが、以下伺う。</p> <p>(1) 教材など、実際に重くなっているのか。児童生徒や保護者から負担になっているという声は。</p> <p>(2) 発達への影響についての見解、今後のあり方。</p>

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
<p>2 森林バンク 制度の運用に ついて</p>	<p>・今夏も記録的な猛暑が続いたことを受けて、国は全国の公立小中学校に来年夏までにエアコンを整備するため、臨時国会に補正予算案を提出する方針を固めた。わが町では、町立保育所・幼稚園全てにエアコンが設置される事となったばかりであり、小中学校では扇風機が使用されているとお聞きするが、教育現場において熱中症やその疑いで体調を崩す児童生徒の実態や熱中症対策について伺う。</p> <p>所有者が手入れできない人工林を市町村が管理する「森林バンク」制度の創設に向けた森林経営管理法が来年4月施行される。適切な森林整備による林業活性化が狙いであり、所有者の森林管理の責務を明確化した。森林バンクは、所有者が高齢や遠隔地に住んでいることなどを理由に管理できない場合、市町村が管理を受託し、業者に再委託できる制度である。収益性が低く、再委託先が見つからない森林は、2024年度から個人住民税に年1,000円を上乗せする新税「森林環境税」を財源に市町村が直接管理し、2019～2023年度は財源を地方譲与税として配分する予定だが、税金が使われることに理解し難い面もあり、以下伺う。</p> <p>(1) 管理できていない町内の人工林は。</p> <p>(2) わが町も森林バンク制度を運用していくのか。また、どのように運用していくのか。</p> <p>(3) 同法や財源に対する見解は。</p>

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。